

Flora of Uchikawa Region, Kanazawa City : A Change in Naturalized Plants between 1970 and 1998

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/47808

金沢市内川校区の植物相 —1970年～1998年の帰化植物の変化—

野村義範

Yoshinori NOMURA : Flora of Uchikawa Region, Kanazawa City - A Change in Naturalized Plants between 1970 and 1998

ABSTRACT : Flora of Uchikawa region, a southern part of Kanazawa City, was surveyed. While the number of naturalized plant was 13 species (1.5%) in the previous survey (1970), it is 55 species (9.0%) in this study (1998).

Key words : flora, Kanazawa, naturalized plant.

はじめに

私が勤めている金沢市立内川中学校の校区は旧石川郡内川村（1954年金沢市に編入）である。この地域を対象とした植物相調査は木村らによって行われ「内川の郷土史」（1971）に載せられている。その植物目録は1955年～1970年に旧内川村及び隣接地域（野田山、倉ヶ嶽、獅子吼高原、河内村板尾、不動滝～口三方岳、水葉山、国見山）にわたる地域を対象とし、標本、文献、採集メモ（主として栽植植物）によっている。それによるとシダ植物107種、裸子植物2種、被子植物769種の合計878種の野生植物が確認されている。そのうち帰化植物はわずか13種（1.5%）であり、植生の破壊が少ない環境だったことがわかる。

その後、内川校区では開発が進められた。道路沿いには社会福祉施設や墓地公園、レクレーションゾーンなどの造成整備がなされた。また、内川ダムの建設（堂町、完成1984年）、それにとまう堂町・菊水町の廃町や道路のつけ替え工事も行われた。さらに、毎年のように校区内の道路網の改良整備も行われたため、以前はほとんど訪れる人もいなかった菊水町の三輪御前橋付近までも多くの自動車が入り込むようになってきた。

そのため帰化植物の増加など、道路沿いを中心とした植物相にかなりの変化がもたらされていると予想される。しかし、「内川の郷土史」以降まとまった調査報告は行われていない。

そこで28年ぶりに校区の植物を調べ、植物相の変化から自然環境の現状や変化をみることを試みた。また校区内の貴重種の現状を把握しそれらの保護活動などを通して中学生の環境教育に役立てることを目的とした。

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学教育学部理科教育教室 Department of Science Education, Faculty of Education, Kanazawa University, Kanazawa 920-1192, Japan

〒920-1341 金沢市別所町18 金沢市立内川中学校 Uchikawa Junior High School, Bessyo, Kanazawa 920-1341, Japan

調査地の概要

内川校区は、金沢市南部の山間部に位置し、金沢市街地を貫流して日本海へ北流する犀川の支流内川の流域である。東は三輪山（1069m）から北方の水葉山（891m）・兜山（534m）を結ぶ山稜で犀川校区に接している（図1）。南は同じく三輪山からの稜線で石川郡河内村と接し、さらに後高山（649m）・倉ヶ嶽（565m）を通る北方へ連なる稜線で西は石川郡鶴来町と接している。北端は三小牛町内であるが、北部の境界線は複雑であり東は平沢川・内川・犀川、西は伏見川などがところどころ金沢市の他校区と接しているが必ずしも地形と一致していない。南の三輪山を源流とした流れは東谷・西谷の二つあり、いずれも弧状に曲がって菊水町の東南約1500mで合している。すなわち内川である。内川は北流し、山川町の南で平沢川に合流し、さらに犀川に注いでいる。また、倉ヶ嶽の東斜面を降る谷は伏見川の源流となっている。つまり、内川校区は北部の三小牛丘陵から南東部にある三輪山（標高1069m）まで南北約15km、東西約5.5kmの細長い地区である。

今回の調査区域は、図1の道路沿い（実線部分）及びその周辺に設定した。校区の北端の三小牛町（標高167m）を通過して内川ダムまで延びている県道とそこからさらに三輪御前橋（標高360m）まで延びていると市道を中心に、そこにつながる各道路の道路沿いを調べた。

調査区域の道路は毎年のように、拡幅やショートカットなどの改良工事が行われている。特に、前回調査時と大きく変わったのは、堂町の中央部を通過して菊水町にのびていた市道が内川ダムの建設にともない堂町の集落が水没することになったため、1975年にダムの左岸に新しくつけ替えられたことだ。また、近年道路沿いも造成整備が進み、社会福祉施設の第三万葉苑（三小牛町1993年）やハビリポート若葉（別所町1995年）が建設された。金沢市営墓地公園（小原町）や内川・犀川レクリエーションゾーン（山川町）も現在造成整備中である。

校区の植相は、内川がすぐ近くに流れる蓮花町や別所町などの低地では常緑広葉樹林帯であるが、その上部はすべて落葉広葉樹林帯になっている。また、人々が生活の場として利用している所から人があまり入らない深山まで、全体として変化に富んでいる。

気 象

1 降水量

金沢市小原町にある内川ダム（標高236m）で観測された月降水量と月の最深積雪量を表1、表2に示す。石川県は、全国でも有数の多降水量地域であり調査区域も最近十年間の年平均降水量は3208mmである。また冬季の降水量のほとんどは雪による。また、積雪は例年11月下旬から4月上旬頃までであり、多いときは1mを越える。

2 気温

金沢地方气象台（標高6m、内川ダムから北へ14km地点）の最近十年間の月別平均気温を表3に示す。平均気温の地域差を決定する要因の一つは標高である。平均的に、気温の遞減率は100mにつき0.6℃（石川県 1993）である。それによると金沢市内とくらべて内川ダムでは約1.4℃、校区最高地の三輪山山頂では約6.4℃低い気温となるが、冬季の気温の差は実際はそれ以上で平野部との気温差はかなり大きいものと思われる。

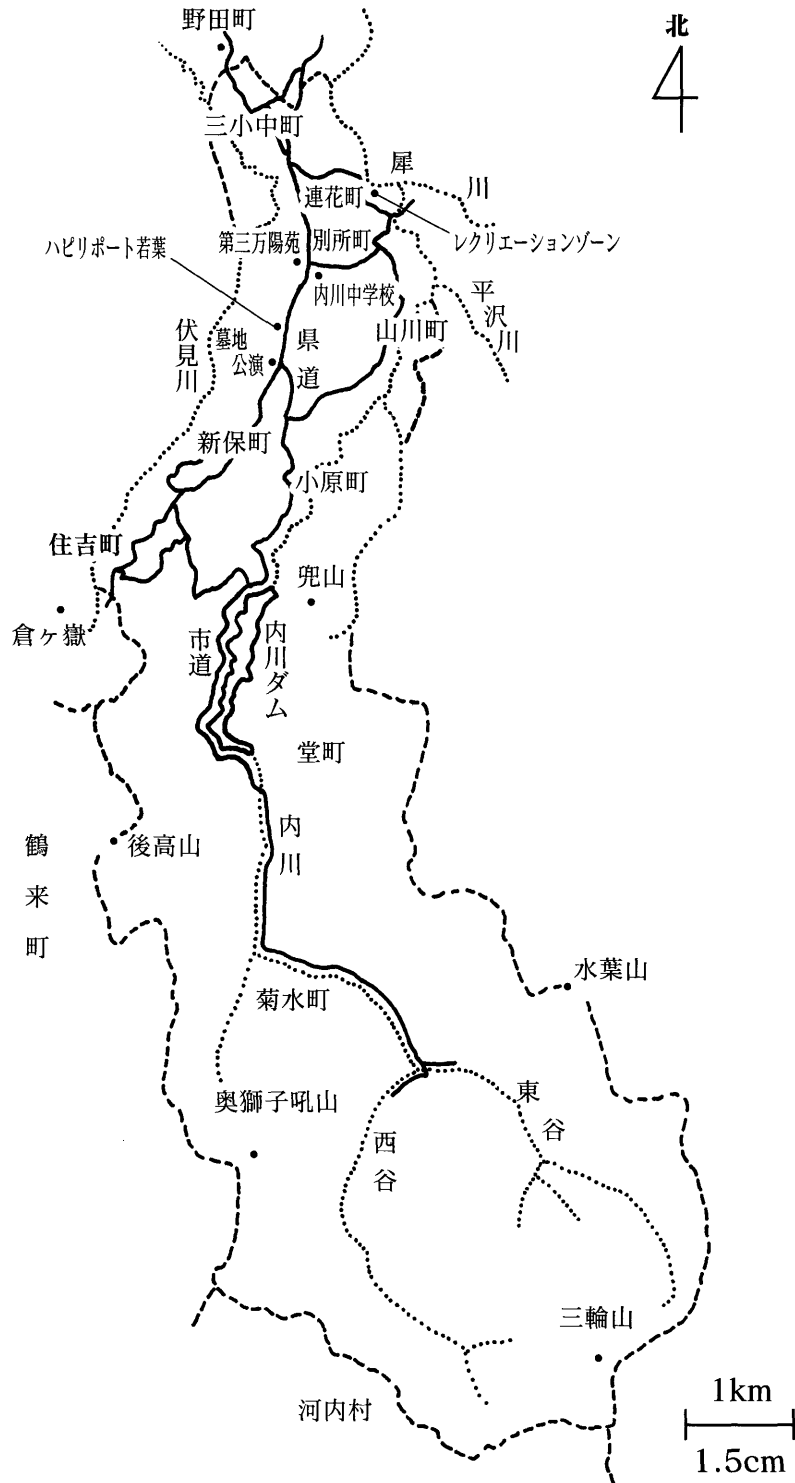


図1. 調査地

表 1. 1989年～1998年の内川ダムでの降水量 (mm)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
1989	286	308	181	148	154	183	239	249	620	274	448	303	3393
1990	380	180	204	191	202	293	182	103	378	318	365	345	3141
1991	486	322	229	140	131	334	449	225	165	305	323	219	3328
1992	306	207	244	268	133	159	122	116	120	279	255	396	2605
1993	391	400	149	150	261	299	435	406	295	194	260	418	3658
1994	320	226	155	104	136	208	119	82	246	168	211	395	2370
1995	571	210	261	242	230	179	554	271	132	164	452	423	3689
1996	281	152	208	68	140	511	105	185	192	170	393	417	2822
1997	426	174	125	297	326	207	560	137	317	222	354	292	3437
1998	381	148	140	201	366	270	205	515	492	291	384	220	3613
平均	383	233	190	181	208	264	297	229	296	239	345	343	3208

表 2. 1989年～1998年の内川ダムでの最深積雪量 (cm)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1989	20	25	23	0	0	0	0	0	0	0	7	6
1990	97	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
1991	100	157	107	0	0	0	0	0	0	0	0	15
1992	69	56	6	0	0	0	0	0	0	0	11	22
1993	46	49	47	1	0	0	0	0	0	0	2	15
1994	55	110	65	2	0	0	0	0	0	0	0	19
1995	116	115	72	3	0	0	0	0	0	0	0	30
1996	45	88	45	14	0	0	0	0	0	0	0	33
1997	72	84	40	0	0	0	0	0	0	0	0	22
1998	85	66	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1
平均	71	81	42	2	0	0	0	0	0	0	2	17

表 3. 1989年～1998年の金沢地方気象台での月平均気温 (℃)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
1989	5.9	5.0	7.6	12.8	16.9	20.2	24.8	26.1	22.6	15.8	12.0	6.4	14.7
1990	2.9	6.1	8.0	12.9	17.3	22.7	26.5	27.9	23.6	17.0	13.5	7.8	15.5
1991	3.4	3.2	7.0	13.0	17.3	22.7	25.2	25.5	23.1	16.9	11.1	8.0	14.7
1992	5.1	4.5	7.3	12.6	15.5	20.2	24.9	26.5	22.3	16.7	11.6	7.2	14.5
1993	4.8	5.4	6.2	11.2	16.2	20.0	23.5	23.7	20.9	15.8	12.9	6.7	13.9
1994	3.9	3.4	5.4	13.3	18.3	21.2	27.0	28.7	23.7	18.6	12.4	7.6	15.3
1995	3.2	3.9	7.2	12.9	16.8	19.5	25.3	28.1	21.6	17.9	10.0	5.2	14.3
1996	4.0	3.3	6.3	10.4	16.5	21.4	25.5	26.5	21.6	16.5	11.2	6.8	14.2
1997	3.9	3.7	7.8	12.2	17.8	21.5	25.1	26.7	21.5	16.3	12.2	7.1	14.7
1998	3.9	5.3	7.7	14.7	19.1	21.1	25.6	26.4	23.9	19.3	12.2	8.1	15.6
平均	4.1	4.4	7.1	12.6	17.2	21.1	25.3	26.6	22.5	17.1	11.9	7.1	14.7

調 査 方 法

調査は維管束植物を対象とし、調査区域の道路沿いにある植物はすべて採集しさく葉標本にした。標本は金沢市の標本保管施設に収める予定である。

尚、調査は1998年4月28日から10月20日まで合計49日間行った。

調 査 結 果

1 分類群別種類数

今回採集した標本に基づいた調査結果と前回（内川の郷土史・P.150）の調査結果を表4に示す。今回調査区域内では113科365属608種が確認された。そのうち帰化植物は55種であり、帰化植物の割合は9.0%であった。

表4 内川校区の植物数

分 類 群	今 回			前 回
	科	属	種(帰化植物)	種(帰化植物)
(1)シダ植物	15	29	47(0)	107(0)
(2)種子植物	98	336	561(55)	771(13)
(3) 裸子植物	2	2	2(0)	2(0)
(4) 被子植物	96	334	559(55)	769(13)
(5) 双子葉植物	82	262	425(39)	610(12)
(6) 離弁花類	58	161	268(14)	389(5)
(7) 合弁花類	24	101	157(25)	221(7)
(8) 単子葉植物	14	72	134(16)	159(1)
(9) 総 数	113	365	608(55)	878(13)

2 今回新たに確認された植物

「内川の郷土史」(1971)に記載されていないもので、今回新たに確認された植物は102種であった。その内訳は帰化植物42種、在来種60種であった。

なお、今回新たに確認された植物には、植物目録の行頭に*印をつけてある。

(1) 帰化植物

①今回の調査で新たに確認された帰化植物

今回の調査で新たに確認された帰化植物は以下の42種であった。特に多かったのはキク科(14種)、イネ科(13種)、マメ科(4種)などであった。

シャクチリソバ、(タデ科)、ケアリタソウ(アカザ科)、マメゲンバイナズナ(アブラナ科)、ツルマンネングサ(ベンケイソウ科)、イタチハギ、コメツブツメクサ、ムラサキツメクサ、カラスノエンドウ(以上マメ科)、アレチマツヨイグサ(アカバナ科)、アメリカネナシカズラ(ヒルガオ科)、アメリカイヌホオズキ(ナス科)、アメリカアゼナ(ゴマノハグサ科)、ヘラオオバコ(オオバコ科)、セイヨウノコギリソウ、ブタクサ、ホウキギク、センダングサ、ベニバナボロギク、ダンドボロギク、ハルジオン、ククイモ、ブタナ、セイタカアワダチソウ、オオアワダチソウ、オニノゲシ、セイヨウタンポポ、オオオナモミ(以上キク科)、キショウブ、ヒメヒオウギズイセン(以上アヤメ科)、コヌカグサ、ハルガヤ、コバンソウ、カモガヤ、シナダレスズメガヤ、ナギナタガヤ、ヒロハノウシノケグサ、シラゲガヤ、ネズミムギ、ホソムギ、オオクサキビ、キシユウスズメノヒエ、オオスズメノカタビラ(以上イネ科)。

②前回の調査で確認された帰化植物

なお前回の調査では、以下の13種が確認されている。

オオケタデ、ヒメスイバ（以上タデ科）、ヨウシュヤマゴボウ（ヤマゴボウ科）、オランダミミナグサ（ナデシコ科）、シロツメクサ（マメ科）、タチイヌノフグリ、オオイヌノフグリ（以上ゴマノハグサ科）、アメリカセンダングサ、オオアレチノギク、ヒメムカシヨモギ、ノボロギク、ヒメジョオン（以上キク科）、オニウシノケグサ（イネ科）

(2) 在来種

今回の調査で新たに確認された在来種は以下の60種であった。特に多かったのは、カヤツリグサ科(16種)、イネ科(7種)、バラ科(5種)、マメ科(5種)、キク科(5種)などであった。

ヒメシダ、ミドリヒメワラビ（ヒメシダ科）、ミズメ（カバノキ科）、イタビカズラ（クワ科）、ママコノシリヌグイ（タデ科）、ツヅラフジ（ツヅラフジ科）、ゴトウヅル（ユキノシタ科）、ヤマブキシヨウマ、オニシモツケ、ダイコンソウ、ウワミズザクラ、エビガライチゴ（バラ科）、ツルマメ、マルバハギ、ツクシハギ、イヌハギ、ヤブツルアズキ（マメ科）、タチフウロ（フウロソウ科）、オオニシキソウ（トウダイグサ科）、アキグミ（グミ科）、ヒメチドメ（セリ科）、ハマヒルガオ、マメダオシ（ヒルガオ科）、ヤマジノタツナミソウ（シソ科）、アゼナ（ゴマノハグサ科）、カワラハハコ、カワラヨモギ、ヒメヨモギ、オオニガナ、オヤマボクチ（キク科）、ヘラオモダカ、オモダカ（オモダカ科）、ヒガンバナ（ヒガンバナ科）、ハナビゼキシヨウ（イグサ科）、ニッポンイヌノヒゲ（ホシクサ科）、ヒゲノガリヤス、ホッスガヤ、ウシノケグサ、オオウシノケグサ、カリヤス、ツルヨシ、イチゴツナギ（イネ科）、ヒロハテンナンショウ（サトイモ科）、ウキクサ（ウキクサ科）、アオスゲ、ヒメカンスゲ、オクノカンスゲ、アオバスゲ、ジュズスゲ、ヒゴクサ、ヒメシラスゲ、グレーンスゲ（コジュズスゲ）、ヒメゴウソ、タガネソウ、タマガヤツリ、アゼガヤツリ、ウシクグ、ハリイ、ヒデリコ、サンカクイ（カヤツリグサ科）

3 今回の調査で確認された貴重種

今回の調査で確認された貴重種として以下のものがあげられる。

保護に留意すべき植物リスト（石川県環境部 1991）によるもの

○特に保護する必要のある貴重種

オオツヅラフジ（ツヅラフジ科）、タチアザミ（キク科）

○保護に留意すべき植物（選定基準が能登に少ないことによるものは除く）

ナツノハナワラビ（ハナヤスリ科）、コモチシダ（シシガシラ科）、ルイヨウシヨウマ（キンポウゲ科）、ヒメカンアオイ（ウマノスズクサ科）、ハルユキノシタ（ユキノシタ科）、シモツケソウ（バラ科）、ナンテンハギ（マメ科）、タチフウロ（フウロソウ科）、ツルガシワ（ガガイモ科）、チョウジギク、オオニガナ、タムラソウ、（以上キク科）コシノコバイモ、ササユリ、エンレイソウ（ユリ科）、ヒゲノガリヤス（イネ科）

考 察

植物相の概要としては、校区の標高500m以上ではブナやミズナラが優占しているが、調査区域の道沿いはそれよりも標高が低い(180~360m)ので、一部ミズナラが出現するものの大部分はコナラが優占している。また、低地の別所・蓮花・山川付近では常緑のヤブツバキやハイイヌガヤが見られる。また別所・小原地区には筍を生産するためのモウソウチクの竹林が見られる。また東谷と西谷が合流する河辺付近では、ネコヤナギ・ミヤマカワラハンノキ・オオヨモギ・クロバナヒコオコシなどが見られる。

今回の調査区域内での総種類数は608種で、前回調査時の878種(内川の郷土史 1971)を下回った。これは、調査範囲や調査方法のちがいが主な原因と考えられる。調査範囲については、前回は、三輪山(1069m)を含む内川校区のすべてと校区に隣接している河内村や鶴来町などの周辺地域までの広範囲を対象としているのに比べ、今回は校区内の概ね自動車の通れる幅の道路の周辺のみ限定している。また調査方法についても、今回は調査期間は一年間(4月~10月)と短かったし、目録にあげた植物についても採集標本のみに基づいている。それに比べて前回は、1955年から1970年までの15年間の採集標本と文献と採集メモに基づいている。

また、今回の新出の在来種の植物は、カヤツリグサ科が17種と最も多かった。この内訳は、ヒメカンスゲ、ジュズスゲ、ヒゴクサなどごく普通に見られる種類のスゲ属が主であり、前回採集漏れだったためだと考えられる。また、ツルヨシ・ホスガヤ(イネ科)、カワラヨモギ・カワラハハコ(キク科)のように河原に生えるものやオモダカ・ヘラオモダカ(オモダカ科)、ママコノシリヌグイ(タデ科)、ヒデリコ、ウシクグ、タマガヤツリ、サンカクイ、ハリイ(カヤツリグサ科)のように水田や湿地に生える植物も採集漏れだと考えられる。また、小原町の道路にあるハマヒルガオは海岸の砂地によく生えているが、道路改良工事の時に入ってきたものだと考えられる。

帰化植物の変化については、次の3点から前回調査以降28年間で内川校区に、より多くの帰化植物がより奥地まで侵入してきていることが確認された。

1点目は数の増加である。今回の調査では帰化植物の出現数は大幅に増えていた。前回はわずか13種(帰化植物の割合:1.5%)にすぎなかったのが、今回は55種(帰化植物の割合:9.0%)と前回よりも42種も増えている。特に多く増えていたのはキク科(14種増)やイネ科(13種増)などの植物であった。

2点目は分布域の広がりである。今回の調査では、帰化植物はより奥地でも見つかった。前回、帰化植物の採集地は三小牛町(ヒメスイバ採集)、別所町(ノボロギク採集)のように市街地に近いところのみに限定されていた。しかし、今回は帰化植物は校区内のどの町からも見つかった。市街地から最も遠い菊水町の三輪御前橋付近の護岸工事された堤防の斜面からアレチマツヨイグサが、また空き地からセイヨウタンポポやオランダミミナグサが採集されている。

3点目は種類の変化である。あまり見かけることのできない珍しい帰化植物も出現してきている。石川県植物誌(石川県 1983)の植物目録によれば、前回出現した帰化植物は、ほとんどがシロツメクサやオオイヌノフグリやヒメジョオンなどのように概ね全県的に分布し、個体数

も多く(『多』と記載されている)ごく普通に見られる植物ばかりである。それに比べて今回は、イタチハギやブタナやシラゲガヤなどのように分布域または個体数が少ないもの(『少』と記載されている)やアメリカネナシカズラ(ヒルガオ科)のように分布域が限られ、個体数も少ないもの(『稀』と記載されている)まで出現してきている。

次に内川校区とよく似た地理的環境にある医王山と帰化植物について比較してみる。医王山は金沢市の南東部、石川・富山両県の県境に位置していて、最高峰は奥医王山(標高939m)である。1960年代、1970年代に登山道や道路の整備が行われてきた。1996年の調査(医王山県立自然公園の植物相、1998)によれば、同公園内の種類総数は112科333属591種であった。そのうち帰化植物は20種(帰化植物の割合:3.4%)であり、そのほとんどはシロツメクサやヒメジョオンなどのごく普通に見られる植物であった。なお帰化植物であるかないかの基準は、内川校区の場合に準じた。この結果から、内川校区には医王山県立自然公園よりも多くの帰化植物が侵入してきているといえる。

しかし、調査していく中で保護に留意すべき植物も数多くあることが分かった。石川県環境部の「保護に留意すべき植物リスト」に登載されている植物は、ツヅラフジやタチアザミなどをはじめとして18種類にのぼった。特にササユリやシュンランのように通学路沿いに咲いていて、しかも目に付きやすいものは子ども達が不用意に摘み取ったりする危険性も考えられるので、中学校の環境教育で地域の自然を学習する中で保護の重要性を教えていきたい。

これらのことから内川の自然環境は、依然豊かな自然が残されているものの28年前に比べて道路沿いや造成地などを中心に自然植生が失われつつあることが分かった。

今後は三輪山など調査のおよんでいない地域を重点的に再調査し、貴重種については生育環境・生育状況・個体数などの調査を行う必要がある。

謝 辞

今回の研究を進めるうえで、石川県からは内川ダムの降水量や最深積雪量の気象データと保護に留意すべき植物リストを提供していただきました。また金沢大学教育学部の松原道男博士には終始温かい励ましと適切なお助言をいただきました。金沢大学理学部の木下栄一郎博士には、まとめ方について一からていねいにご指導いただきました。西井武秀氏(国立立山少年自然の家)、本田雅人氏(金沢市立金石小学校)、白井伸和氏、米山競一氏には標本の同定していただきました。厚くお礼申し上げます。以上の方々をはじめ、金沢大学教育学部理科教育教室のみなさんに心より感謝の意を表します。

文 献

- 北村四郎・村田源. 1957. 原色日本植物図鑑(上). 297pp. 保育社, 大阪.
 ———・———. 1961. 原色日本植物図鑑(中). 390pp. 保育社, 大阪.
 ———・———. 1964. 原色日本植物図鑑(下). 464pp. 保育社, 大阪.
 ———・———. 1964. 原色日本植物図鑑 木本編(Ⅰ). 453pp. 保育社, 大阪.
 ———・———. 1964. 原色日本植物図鑑 木本編(Ⅱ). 545pp. 保育社, 大阪.
 清水建美監修. 1997. 長野県植物誌. 1735pp. 信濃毎日新聞社, 長野.

- 小牧 旌. 1987. 加賀能登の植物図譜. 273pp. 加賀能登の植物図譜刊行会, 石川.
 石川県. 1983. 石川県植物誌. 227pp.
 石川県. 1997. 石川県植生誌. 230pp.
 内川の郷土史. 1971. 内川村史発刊委員会.
 中野真理子・三輪真史・木下栄一郎・清水建美. 1998. 医王山県立自然公園の植物相. 金沢大学日本海域研究所報告29: 153~180.

植 物 目 録

※本目録は標本に基づく調査区域内の目録である。

※分類体系や学名, 和名は主として石川県植生誌 (1997 石川県) によった。また, 行末に石川県下における生育状況等を略記した。

危 惧: 環境庁委託絶滅危惧植物調査 調査対象種一次リスト (1994) に絶滅危惧植物として掲載されているもの。

保護A: 保護に留意すべき植物リスト (1991 石川県) の中に, 特に保護する必要のある貴重種として掲載されているもの。

保護B: 保護に留意すべき植物リスト (1991 石川県) に掲載されているもの。ただし選定基準が能登に少ないことによるものは除く。

帰 化: 石川県植物誌・石川県植生誌に帰化植物として掲載されているもの。

逸 出: 石川県植生誌に逸出 (栽培品が野生化) した植物として掲載されているもの。

※内川の郷土史 (1971) に記載されていないもので今回新たに確認された自生種は, 行頭に*印をつけた。

Lycopodiaceae	ヒカゲノカズラ科	
<i>Lycopodium clavatum</i> L.	ヒカゲノカズラ	
<i>L. serratum</i> Thunb.	トウゲシバ	
Selaginellaceae	イワヒバ科	
<i>Selaginella remotifolia</i> Spring	クラマゴケ	
Equisetaceae	トクサ科	
<i>Equisetum arvense</i> L.	スギナ	
Ophioglossaceae	ハナヤスリ科	
<i>Botrychium virginianum</i> L.	ナツノハナワラビ	保護B
Osmundaceae	ゼンマイ科	
<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	ゼンマイ	
Gleicheniaceae	ウラジロ科	
<i>Gleichenia japonica</i> Spr.	ウラジロ	
Dennstaedtiaceae	コバノイシカグマ科	
<i>Dennstaedtia hirsuta</i> (Sw.) Mett. ex Miq.	イヌシダ	
<i>Hypolepis punctata</i> (Thunb.) Mett. ex Kuhn	イワヒメワラビ	
<i>Microlepia marginata</i> (Panzer) C. Chr.	フモトシダ	
<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn var. <i>latiusculum</i> (Desv.) Und. ex Halle	ワラビ	
Parkeriaceae	ミズワラビ科	
<i>Adiantum pedatum</i> L.	クジャクシダ	
<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron.	イワガネゼンマイ	

<i>C. japonica</i> (Thunb.) Diels	イワガネソウ	
Pteridaceae	イノモトソウ科	
<i>Pteris cretica</i> L.	オオバノイノモトソウ	
Aspleniaceae	チャセンシダ科	
<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	トラノオシダ	
Blechnaceae	シシガシラ科	
<i>Struthiopteris niponica</i> (Kunze) Nakai	シシガシラ	
<i>Woodwardia orientalis</i> Sw.	コモチシダ	保護B
Dryopteridaceae	オシダ科	
<i>Arachniodes standishii</i> (Moore) Ohwi	リョウメンシダ	
<i>Cyrtomium fortunei</i> J. Sm.	ヤブソテツ	
<i>C. fortunei</i> J. Sm. var. <i>clivicola</i> (Makino) Tagawa	ヤマヤブソテツ	
<i>Dryopteris dickinsii</i> (Franch. et Savat.) C. Chr.	オオクジャクシダ	
<i>D. erythrosora</i> (Eat.) O. Kuntze	ベニシダ	
<i>D. lacera</i> (Thunb.) O. Kuntze	クマワラビ	
<i>D. monticola</i> (Makino) C. Chr.	ミヤマベニシダ	
<i>D. uniformis</i> (Makino) Makino	オクマワラビ	
<i>Polystichum longifrons</i> Kurata	アイアスカイノデ	
<i>P. polyblepharum</i> (Roem. ex Kunze) Pr.	イノデ	
<i>P. retroso-paleaceum</i> (Kodama) Tagawa	サカゲイノデ	
<i>P. tripterum</i> (Kunze) Pr.	ジュウモンジシダ	
Thelypteridaceae	ヒメシダ科	
<i>Phegopteris decursive-pinnata</i> (van Hall) Fee	ゲジゲジシダ	
<i>Stegnogramma pozoi</i> ssp. <i>mollissima</i> (Fischer ex Kunze) Nakaike	ミゾシダ	
<i>Thelypteris laxa</i> (Franch. et Savat.) Ching	ヤワラシダ	
* <i>T. palustris</i> (Sallisb.) Schott.	ヒメシダ	
<i>T. torresiana</i> (Gaud.) Alston var. <i>calvata</i> (Bak.) K. Iwats.	ヒメワラビ	
* <i>T. viridifrons</i> Tagawa	ミドリヒメワラビ	
Athyriaceae	メシダ科	
<i>Athyrium deltoideifrons</i> Makino	サトメシダ	
<i>A. iseanum</i> Rosenst.	ホソバイヌワラビ	
<i>A. niponicum</i> (Mett.) Hance	イヌワラビ	
<i>A. vidalii</i> (Franch. et Savat.) Nakai	ヤマイヌワラビ	
<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M. Kato	シケシダ	
<i>D. pycnosora</i> var. <i>albosquamata</i> M. Kato	ハクモウイノデ	
<i>Diplazium nipponicum</i> Tagawa	オニヒカゲワラビ	
<i>D. squamigerum</i> (Mett.) Matsum.	キョクシダ	
<i>Matteuccia orientalis</i> (Hook.) Trev.	イヌガンソク	
<i>M. struthiopteris</i> (L.) Todaro	クサソテツ	
<i>Onoclea sensibilis</i> L. var. <i>interrupta</i> Maxim	コウヤワラビ	
Polypodiaceae	ウラボシ科	
<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	ノキシノブ	
Cephalotaxaceae	イヌガヤ科	
<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight) K. Koch var. <i>nana</i> (Nakai) Rehder	ハイイヌガヤ	
Taxaceae	イチイ科	
<i>Torreya nucifera</i> (L.) Sieb. et Zucc. var. <i>radicans</i> Nakai	チャボガヤ	
Juglandaceae	クルミ科	
<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr.	オニグルミ	

<i>Pterocarya rhoifolia</i> Sieb. et Zucc.	サワグルミ	
Salicaceae	ヤナギ科	
<i>Populus sieboldii</i> Miquel	ヤマナラシ	
<i>Salix futura</i> Seemen	オオネコヤナギ	
<i>S. gilgiana</i> Seemen	カワヤナギ	
<i>S. gracilistyla</i> Miq.	ネコヤナギ	
<i>S. integra</i> Thunb.	イヌコリヤナギ	
<i>S. sachalinensis</i> Fr. Schm.	オノエヤナギ	
Betulaceae	カバノキ科	
<i>Alnus fauriei</i> Lév.	ミヤマカワラハンノキ	
<i>A. hirsuta</i> Turcz. var. <i>sibirica</i> (Fischer) C. K. Schn	ヤマハンノキ	
<i>A. japonica</i> (Thunb.) Steud.	ハンノキ	
<i>A. pendula</i> Matsum.	ヒメヤシャブシ	
* <i>Betula grossa</i> Sieb. et Zucc.	ミズメ	
<i>Carpinus cordata</i> Blume	サワシバ	
<i>C. japonica</i> Blume	クマシデ	
<i>C. laxiflora</i> (Sieb. et Zucc.) Bl.	アカシデ	
<i>Corylus sieboldiana</i> Blume	ツノハシバミ	
Fagaceae	ブナ科	
<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.	クリ	
<i>Quercus crispura</i> Blume	ミズナラ	
<i>Q. salicina</i> Blume	ウラジロガシ	
<i>Q. serrata</i> Thunb.	コナラ	
<i>Q. variabilis</i> Blume	アベマキ	逸出
Ulmaceae	ニレ科	
<i>Celtis sinensis</i> Pers. var. <i>japonica</i> (Planch.) Nakai	エノキ	
<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	ケヤキ	
Moraceae	クワ科	
<i>Broussonetia kazinoki</i> Sieb.	ヒメコウゾ	
<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	クワクサ	
* <i>Ficus oxyphylla</i> Miquel	イタビカズラ	
<i>Humulus japonicus</i> Sieb. et Zucc.	カナムグラ	
<i>Morus australis</i> Poir.	ヤマグワ	
Urticaceae	イラクサ科	
<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. ssp. <i>nipponivea</i> (Koidz.) Kitamura	カラムシ	
<i>B. sylvestris</i> (Pamp.) Wot. Wang	アカソ	
<i>Elatostema umbellatum</i> Blume var. <i>majus</i> Maxim.	ウワバミソウ	
<i>Laportea bulbifera</i> (Sieb. et Zucc.) Wedd.	ムカゴイラクサ	
<i>L. macrostachya</i> (Maxim.) Ohwi	ミヤマイラクサ	
<i>Pilea hamaoi</i> Makino	ミズ	
<i>P. pumila</i> (L.) A. Gray	アオミズ	
Santalaceae	ビャクダン科	
<i>Buckleya lanceolata</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.	ツクバネ	
Polygonaceae	タデ科	
<i>Antenoron filiforme</i> (Thunb.) Roberty et Vautier	ミズヒキ	
* <i>Fagopyrum cymosum</i> Meisn.	シャクチリソバ	帰化
<i>Persicaria hydropiper</i> (L.) Spach	ヤナギタデ	
<i>P. lapathifolia</i> (L.) S. F. Gray	オオイヌタデ	

<i>P. longiseta</i> (De Bruyn) Kitagawa	イスタデ	
<i>P. nepalensis</i> (Meisn.) H. Gross	タニソバ	
<i>P. nipponensis</i> (Makino) H. Gross	ヤノネグサ	
<i>P. posumbu</i> (D. Don.) H. Gross var. <i>laxiflora</i> (Meisn.) Hara	ハナタデ	
<i>P. pubescens</i> (Blume) Hara	ボントクタデ	
* <i>P. senticosa</i> (Franch. et Savat.) H. Gross	ママコノシリヌグイ	
<i>P. sieboldii</i> (Meisn.) Ohki	アキノウナギツカミ	
<i>P. thunbergii</i> (Sieb. et Zucc.) H. Gross	ミゾソバ	
<i>Polygonum aviculare</i> L.	ミチヤナギ	
<i>P. orientale</i> L.	オオケタデ	帰化
<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.	イタドリ	
<i>Rumex acetosa</i> L.	スイバ	
<i>R. acetosella</i> L.	ヒメスイバ	帰化
<i>R. obtusifolius</i> L.	エゾノギシギシ	
Phytolaccaceae	ヤマゴボウ科	
<i>Phytolacca americana</i> L.	ヨウシュヤマゴボウ	帰化
Portulacaceae	スベリヒユ科	
<i>Portulaca oleracea</i> L.	スベリヒユ	
Caryophyllaceae	ナデシコ科	
<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	オランダミミナグサ	帰化
<i>C. holosteoides</i> Fries var. <i>angustifolium</i> (Franch.) Mizushima	ミミナグサ	
<i>Dianthus superbus</i> L. var. <i>longicalycinus</i> (Maxim.) Williams	カワラナデシコ	
<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	ツメクサ	
<i>Stellaria alsine</i> Grimm var. <i>undulata</i> (Thunb.) Ohwi	ノミノフスマ	
<i>S. aquatica</i> (L.) Scop.	ウシハコベ	
<i>S. diversiflora</i> Maxim.	サワハコベ	
<i>S. media</i> (L.) Villars	コハコベ	
<i>S. sessiliflora</i> Yabe	ミヤマハコベ	
Chenopodiaceae	アカザ科	
<i>Chenopodium album</i> L.	シロザ	
* <i>C. ambrosioides</i> L.	ケアリタソウ	帰化
Amaranthaceae	ヒユ科	
<i>Achyranthes bidentata</i> Blume, var. <i>japonica</i> Mig.	ヒカゲイノコズチ	
<i>A. bidentata</i> Bl. var. <i>tomentosa</i> (Honda) Hara	ヒナタイノコズチ	
<i>Amaranthus lividus</i> L.	イヌビユ	
Magnoliaceae	モクレン科	
<i>Magnolia hypoleuca</i> Sieb. et Zucc.	ホオノキ	
<i>M. praecoccissima</i> Koidz. var. <i>borealis</i> Sarg.	キタコブシ	
<i>M. salicifolia</i> (Sieb. et Zucc.) Maxim.	タムシバ	
Schisandraceae	マツブサ科	
<i>Schisandra repanda</i> (Sieb. et Zucc.) Radlk.	マツブサ	
Lauraceae	クスノキ科	
<i>Lindera obtusiloba</i> Blume	ダンコウバイ	
<i>L. umbellata</i> Thunb. ssp. <i>membranacea</i> (Maxim.) Kitam.	オオバクロモジ	
<i>Machilus thunbergii</i> Sieb. et Zucc.	タブノキ	
<i>Neolitsea sericea</i> (Blume) Koidz.	シロダモ	
Ranunculaceae	キンボウゲ科	
<i>Actaea asiatica</i> Hara	ルイヨウショウマ	保護B

<i>Cimicifuga simplex</i> Wormsk.	サラシナショウマ	
<i>Clematis apiifolia</i> DC.	ボタンヅル	
<i>C. stans</i> Sieb. et Zucc.	クサボタン	
<i>C. tosaensis</i> Makino	トリガタハンショウヅル	
<i>Coptis japonica</i> (Thunb.) Makino	オウレン	
<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb.	ウマノアシガタ	
<i>R. silerifolius</i> Lév.	キツネノボタン	
<i>Thalictrum minus</i> L. var. <i>hypoleucum</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.	アキカラマツ	
Berberidaceae	メギ科	
<i>Caulophyllum robustum</i> Maxim.	ルイヨウボタン	
<i>Epimedium koreanum</i> Nakai	キバナイカリソウ	
<i>E. sempervirens</i> Nakai	トキワイカリソウ	
Lardizabalaceae	アケビ科	
<i>Akebia</i> × <i>pentaphylla</i> Makino	ゴヨウアケビ	
<i>A. quinata</i> (Thunb.) Decaisne	アケビ	
<i>A. trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.	ミツバアケビ	
Menispermaceae	ツヅラフジ科	
<i>Cocculus orbiculatus</i> (L.) Forman	アオツヅラフジ	
<i>Menispermum dauricum</i> DC.	コウモリカズラ	
* <i>Sinomenium acutum</i> (Thunb.) Rehd. et Wilson	ツヅラフジ	保護A
Saururaceae	ドクダミ科	
<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	ドクダミ	
Chloranthaceae	センリョウ科	
<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.	フタリシズカ	
Aristolochiaceae	ウマノスズクサ科	
<i>Heterotropa takaoi</i> F. Maekawa	ヒメカンアオイ	保護B
Actinidiaceae	マタタビ科	
<i>Actinidia arguta</i> (Sieb. et Zucc.) Planch.	サルナシ	
<i>A. polygama</i> (Sieb. et Zucc.) Planch.	マタタビ	
Theaceae	ツバキ科	
<i>Camellia japonica</i> L.	ヤブツバキ	
<i>C. japonica</i> L. var. <i>decumbens</i> Sugimoto	ユキツバキ	
<i>Eurya japonica</i> Thunb.	ヒサカキ	
Guttiferae	オトギリソウ科	
<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	オトギリソウ	
<i>H. pseudopetiolum</i> R. Keller	サワオトギリ	
Papaveraceae	ケシ科	
<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	ムラサキケマン	
<i>C. pallida</i> (Thunb.) Pers. var. <i>tenuis</i> Yatabe	ミヤマキケマン	
<i>Macleaya cordata</i> (Willd.) R. Br.	タケニグサ	
Cruciferae	アブラナ科	
<i>Cardamine leucantha</i> (Tausch) O. E. Schulz var. <i>glaberrima</i> F. Maekawa	ハダカコンロンソウ	
<i>C. scutata</i> Thunb.	オオバタネツケバナ	
<i>Eutrema japonica</i> (Miq.) Koidz.	ワサビ	
* <i>Lepidium virginicum</i> L.	マメグンバイナズナ	帰化
<i>Rorippa indica</i> (L.) Hochr.	イヌガラシ	
Hamamelidaceae	マンサク科	
<i>Hamamelis japonica</i> Sieb. et Zucc. var. <i>obtusata</i> Matsum.	マルバマンサク	

Crassulaceae	ベンケイソウ科	
<i>Sedum bulbiferum</i> Makino	コモチマンネングサ	
<i>S. japonicum</i> Sieb. ex Miq.	メノマンネングサ	
* <i>S. sarmentosum</i> Bunge	ツルマンネングサ	帰化
Saxifragaceae	ユキノシタ科	
<i>Astilbe thunbergii</i> (Sieb. et Zucc.) Miq.	アカショウマ	
<i>A. thunbergii</i> (Sieb. et Zucc.) Miq. var. <i>congesta</i> H. Boiss.	トリアシショウマ	
<i>Cardiandra alternifolia</i> Sieb. et Zucc.	クサアジサイ	
<i>Chrysosplenium grayanum</i> Maxim.	ネコノメソウ	
<i>Deutzia crenata</i> Sieb. et Zucc.	ウツギ	
<i>Hydrangea hirta</i> (Thunb.) Sieb.	コアジサイ	
<i>H. macrophylla</i> (Thunb.) Ser. var. <i>acumiata</i> (Sieb. et Zucc.) Makino	ヤマアジサイ	
<i>H. paniculata</i> Sieb.	ノリウツギ	
* <i>H. petiolaris</i> Sieb. et Zucc.	ゴトウヅル	
<i>Mitella pauciflora</i> Rosend.	コチャルメルソウ	
<i>Saxifraga fortunei</i> Hook. fil. var. <i>incislobata</i> (Engler et Irmsch.) Nakai	ダイモンジソウ	
<i>S. nipponica</i> Makino	ハルユキノシタ	保護B
<i>Schizophragma hydrangeoides</i> Sieb. et Zucc.	イワガラミ	
Rosaceae	バラ科	
<i>Agrimonia japonica</i> (Miq.) Koidz.	キンミズヒキ	
* <i>Aruncus dioicus</i> (Walt.) Fernald var. <i>tenuifolius</i> (Nakai) Hara	ヤマブキショウマ	
<i>Duchesnea chrysantha</i> (Zoll. et Mor.) Miq.	ヘビイチゴ	
<i>D. indica</i> (Andr.) Focke	ヤブヘビイチゴ	
* <i>Filipendula kamschatkica</i> (Pall.) Maxim.	オニシモツケ	
<i>F. multijuga</i> Maxim.	シモツケソウ	保護B
* <i>Geum japonicum</i> Thunb.	ダイコンソウ	
<i>Kerria japonica</i> (L.) DC.	ヤマブキ	
<i>Potentilla centigrana</i> Maxim.	ヒメヘビイチゴ	
<i>P. freyniana</i> Bornm.	ミツバツチグリ	
<i>P. sundaica</i> (Blume) O. Kuntze var. <i>robusta</i> (Franch. et Savat.) Kitagawa	オヘビイチゴ	
<i>P. togasii</i> Ohwi	エチゴキジムシロ	
* <i>Prunus grayana</i> Maxim.	ウワミズザクラ	
<i>P. incisa</i> Thunb. var. <i>kinkiensis</i> (Koidz.) Ohwi	キンキマメザクラ	
<i>Rosa multiflora</i> Thunb.	ノイバラ	
<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge	クマイチゴ	
<i>R. hakonensis</i> Franch. et Savat.	ミヤマフユイチゴ	
<i>R. hirsutus</i> Thunb.	クサイチゴ	
<i>R. illecebrosus</i> Focke	バライチゴ	
<i>R. palmatus</i> Thunb. var. <i>coptophyllus</i> (A. Gray) Koidz.	モミジイチゴ	
<i>R. parvifolius</i> L.	ナワシロイチゴ	
* <i>R. phoenicolasius</i> Maxim.	エビガライチゴ	
<i>Sorbus alnifolia</i> (Sieb. et Zucc.) C. Koch	アズキナシ	
<i>S. commixta</i> Hedl.	ナナカマド	
<i>S. japonica</i> (Decne.) Hedl.	ウラジロノキ	
Leguminosae	マメ科	
<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.	ネムノキ	
* <i>Amorpha fruticosa</i> L.	イタチハギ	帰化
<i>Amphicarpea bracteata</i> (L.) Fernald ssp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliver) Ohashi	ヤブマメ	

<i>Cassia mimosoides</i> L. ssp. <i>nomame</i> (Sieb.) Ohashi	カワラケツメイ	
<i>Desmodium oldhamii</i> Oliver	フジカンゾウ	
<i>D. podocarpium</i> DC. ssp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) Ohashi	ヌスビトハギ	
<i>Dumasia truncata</i> Sieb. et Zucc.	ノササゲ	
* <i>Glycine max</i> (L.) Merr. ssp. <i>soja</i> (Sieb. et Zucc.) Ohashi	ツルマメ	
<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.	コマツナギ	
<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindler	ヤハズソウ	
<i>Lespedeza bicolor</i> Turcz.	ヤマハギ	
<i>L. cuneata</i> (Du Mont. d. Cours.) G. Don	メドハギ	
* <i>L. cyrtobotrya</i> Miq.	マルバハギ	
* <i>L. homoloba</i> Nakai	ツクシハギ	
<i>L. pilosa</i> (Thunb.) Sieb. et Zucc.	ネコハギ	
<i>L. thunbergii</i> (DC.) Nakai	ミヤギノハギ	逸出
* <i>L. tomentosa</i> (Thunb.) Sieb. ex Maxim.	イヌハギ	危惧
<i>Lotus corniculatus</i> L. var. <i>japonicus</i> Regel	ミヤコグサ	
<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	クズ	
<i>Robinia pseudoacacia</i> L.	ハリエンジュ	
<i>Sophora flavescens</i> Ait.	クララ	
* <i>Trifolium dubium</i> Sibth.	コメツブツメクサ	帰化
* <i>T. pratense</i> L.	ムラサキツメクサ	帰化
<i>T. repens</i> L.	シロツメクサ	帰化
* <i>Vicia sepium</i> L.	カラスノエンドウ	帰化
<i>V. unijuga</i> A. Br.	ナンテンハギ	保護B
* <i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et Ohashi var. <i>nipponensis</i> (Ohwi) Ohwi et Ohashi	ヤブツルアズキ	
<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.	フジ	
Oxalidaceae	カタバミ科	
<i>Oxalis corniculata</i> L.	カタバミ	
Geraniaceae	フウロソウ科	
* <i>Geranium krameri</i> Franch. et Savat.	タチフウロ	保護B
<i>G. thunbergii</i> Sieb. et Zucc.	ゲンノショウコ	
Euphorbiaceae	トウダイグサ科	
<i>Acalypha australis</i> L.	エノキグサ	
* <i>Euphorbia maculata</i> L.	オオニシキソウ	
<i>Mallotus japonicus</i> (Thunb.) Muell.-Arg.	アカメガシワ	
Rutaceae	ミカン科	
<i>Orixa japonica</i> Thunb.	コクサギ	
<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	キハダ	
<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> Sieb. et Zucc.	カラスザンショウ	
<i>Z. piperitum</i> (L.) DC. f. <i>brevispinosum</i> Makino	ヤマアサクラザンショウ	
Anacardiaceae	ウルシ科	
<i>Rhus ambigua</i> Lavallee ex Dippel	ツタウルシ	
<i>R. javanica</i> L. var. <i>roxburgii</i> (DC.) Rehd. et Wils.	ヌルデ	
<i>R. trichocarpa</i> Miq.	ヤマウルシ	
Aceraceae	カエデ科	
<i>Acer carpiniifolium</i> Sieb. et Zucc.	チドリノキ	
<i>A. crataegifolium</i> Sieb. et Zucc.	ウリカエデ	
<i>A. japonicum</i> Thunb.	ハウチワカエデ	
<i>A. mono</i> Maxim. var. <i>connivens</i> (Nichols.) Hara	ウラゲエンコウカエデ	

<i>A. mono</i> Maxim. var. <i>mayrii</i> (Schwer.) Koidz. ex Nemoto	アカイタヤ	
<i>A. palmatum</i> Thunb. var. <i>matumurae</i> (Koidz.) Makino	ヤマモミジ	
<i>A. rufinerve</i> Sieb. et Zucc.	ウリハダカエデ	
<i>A. sieboldianum</i> Miq.	コハウチワカエデ	
Sabiaceae	アワブキ科	
<i>Meliosma myriantha</i> Sieb. et Zucc.	アワブキ	
<i>M. tenuis</i> Maxim.	ミヤマハハソ	
Balsaminaceae	ツリフネソウ科	
<i>Impatiens noli-tangere</i> L.	キツリフネ	
<i>I. textori</i> Miq.	ツリフネソウ	
Aquifoliaceae	モチノキ科	
<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>paludosa</i> (Nakai) Hara	ハイイヌツゲ	
<i>I. pedunculosa</i> Miq.	ソヨゴ	
Celastraceae	ニシキギ科	
<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>papillosus</i> (Nakai ex Hara) Ohwi	オニツルウメモドキ	
<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Sieb. f. <i>ciliato-dentatus</i> (Franch. et Savat.) Hiyama	コマユミ	
<i>E. fortunei</i> (Turcz.) Hand. -Mazz. var. <i>radicans</i> (Sieb. ex Miq.) Rehd.	ツルマサキ	
<i>E. oxyphyllus</i> Miq.	ツリバナ	
<i>E. sieboldianus</i> Blume var. <i>sanguineus</i> Nakai	ユモトマユミ	
Staphyleaceae	ミツバウツギ科	
<i>Euscaphis japonica</i> (Thunb.) Kanitz	ゴンズイ	
Rhamnaceae	クロウメモドキ科	
<i>Berchemia longeracemosa</i> Okuyama	ホナガクマヤナギ	
<i>Hovenia dulcis</i> Thunb.	ケンボナシ	
Vitaceae	ブドウ科	
<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiyama var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiyama	ノブドウ	
<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagn.	ヤブガラシ	
<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Sieb. et Zucc.) Planch.	ツタ	
<i>Vitis ficifolia</i> Bunge var. <i>lobata</i> (Regel) Nakai	エビヅル	
<i>V. flexuosa</i> Thunb.	サンカクヅル	
Tiliaceae	シナノキ科	
<i>Tilia japonica</i> (Miq.) Simonkai	シナノキ	
Elaeagnaceae	グミ科	
<i>Elaeagnus glabra</i> Thunb.	ツルグミ	
<i>E. multiflora</i> Thunb. var. <i>hortensis</i> (Maxim.) Serv.	トウグミ	
* <i>E. umbellata</i> Thunb.	アキグミ	
Violaceae	スミレ科	
<i>Viola hondoensis</i> W. Becker et H. Boiss.	アオイスミレ	
<i>V. kusanoana</i> Makino	オオタチツボスミレ	
<i>V. makinoi</i> H. Boiss.	マキノスミレ	
<i>V. mandshurica</i> W. Becker	スミレ	
<i>V. vaginata</i> Maxim.	スミレサイシン	
<i>V. verecunda</i> A. Gray	ツボスミレ	
Stachyuraceae	キブシ科	
<i>Stachyurus praecox</i> Sieb. et Zucc.	キブシ	
<i>S. praecox</i> Sieb. et Zucc. var. <i>leucotrichus</i> Hayashi	ケキブシ	
Cucurbitaceae	ウリ科	
<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino	アマチャヅル	

<i>Melothria japonica</i> (Thunb.) Maxim.	スズメウリ	
<i>Schizopepon bryoniaefolius</i> Maxim.	ミヤマニガウリ	
<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim.	カラスウリ	
<i>T. kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Kitam.	キカラスウリ	
Lythraceae	ミソハギ科	
<i>Lythrum anceps</i> (Koehne) Makino	ミソハギ	
<i>Rotala indica</i> (Willd.) Koehne var. <i>uliginosa</i> (Miq.) Koehne	キカシグサ	
Onagraceae	アカバナ科	
<i>Circaea mollis</i> Sieb. et Zucc.	ミズタマソウ	
<i>Epilobium pyrricholophum</i> Franch. et Savat.	アカバナ	
<i>Ludwigia epilobioides</i> Maxim.	チョウジタデ	
* <i>Oenothera biennis</i> L.	アレチマツヨイグサ	帰化
Alangiaceae	ウリノキ科	
<i>Alangium platanifolium</i> (Sieb. et Zucc.) Harms var. <i>trilobum</i> (Miq.) Ohwi	ウリノキ	
Cornaceae	ミズキ科	
<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>borealis</i> Miyabe et Kudo	ヒメアオキ	
<i>Benthamidia japonica</i> Hara	ヤマボウシ	
<i>Cornus controversa</i> Hemsley	ミズキ	
<i>C. macrophylla</i> Wall.	クマノミズキ	
<i>Helwingia japonica</i> (Thunb.) F. G. Dietr.	ハナイカダ	
Araliaceae	ウコギ科	
<i>Acanthopanax sciadophylloides</i> Franch. et Savat.	コシアブラ	
<i>A. spinosus</i> (L. fil.) Miq.	ヤマウコギ	
<i>Aralia cordata</i> Thunb.	ウド	
<i>A. elata</i> (Miq.) Seemann	タラノキ	
<i>Evodiopanax innovans</i> (Sieb. et Zucc.) Nakai	タカノツメ	
<i>Hedera rhombea</i> (Miq.) Bean	キヅタ	
Umbelliferae	セリ科	
<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Savat.	ノダケ	
<i>A. polymorpha</i> Maxim.	シラネセンキュウ	
<i>A. pubescens</i> Maxim.	シシウド	
<i>Anthriscus sylvestris</i> (L.) Hoffm.	シャク	
<i>Chamaele decumbens</i> (Thunb.) Makino	セントウソウ	
<i>Cryptotaenia japonica</i> Hassk.	ミツバ	
<i>Heracleum dulce</i> Fisch.	オオハナウド	
<i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.	オオチドメ	
* <i>H. yabei</i> Makino	ヒメチドメ	
<i>Oenanthe javanica</i> (Blume) DC.	セリ	
<i>Osmorhiza aristata</i> (Thunb.) Rydberg	ヤブニンジン	
<i>Sanicula chinensis</i> Bunge	ウマノミツバ	
<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.	ヤブジラミ	
Clethraceae	リョウブ科	
<i>Clethra barbinervis</i> Sieb. et Zucc.	リョウブ	
Ericaceae	ツツジ科	
<i>Elliottia paniculata</i> (Sieb. et Zucc.) Benth. et Hook. fil.	ホツツジ	
<i>Eubotryoides grayana</i> Hara	ハナヒリノキ	
<i>Rhododendron nudipes</i> Nakai ssp. <i>niphophilum</i> Yamazaki	ユキグニミツバツツジ	
<i>R. obtusum</i> Planchon var. <i>kaempferi</i> (Planch.) Wilson	ヤマツツジ	

<i>Vaccinium japonicum</i> Maxim.	アキシバ	
Myrsinaceae	ヤブコウシ科*	
<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume	ヤブコウジ	
Primulaceae	サクラソウ科	
<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	オカトラノオ	
<i>L. fortunei</i> Maxim.	ヌマトラノオ	
<i>L. japonica</i> Thunb.	ナガエコナスビ	
Styracaceae	エゴノキ科	
<i>Styrax japonicus</i> Sieb. et Zucc.	エゴノキ	
<i>S. obassia</i> Sieb. et Zucc.	ハクウンボク	
Symplocaceae	ハイノキ科	
<i>Symplocos coreana</i> (Lév.) Ohwi	タンナサワフタギ	
<i>S. sawafutagi</i> Nagamasu	サワフタギ	
Oleaceae	モクセイ科	
<i>Fraxinus longicuspis</i> Sieb. et Zucc.	ヤマトアオダモ	
<i>F. sieboldiana</i> Blume.	マルバアオダモ	
<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne.	ミヤマイボタ	
Gentianaceae	リンドウ科	
<i>Gentiana zollingeri</i> Fawcett	フデリンドウ	
<i>Tripterospermum japonicum</i> (Sieb. et Zucc.) Maxim.	ツルリンドウ	
Apocynaceae	キョウチクトウ科	
<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Sieb. et Zucc.) Nakai	テイカカズラ	
Asclepiadaceae	ガガイモ科	
<i>Cynanchum grandifolium</i> Hemsley var. <i>nikoense</i> (Maxim.) Ohwi	ツルガシワ	保護B
<i>C. subanceolatum</i> (Miq.) Matsum. var. <i>albiflorum</i> (Franch. et Savat.) Hara	アズマカモメヅル	
<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino	ガガイモ	
Rubiaceae	アカネ科	
<i>Galium kikumugura</i> Ohwi	キクムグラ	
<i>G. spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i> (Wallr.) Hayek	ヤエムグラ	
<i>G. trachyspermum</i> A. Gray var. <i>trachyspermum</i>	ヨツバムグラ	
<i>G. trifloriforme</i> Komarov	オククルマムグラ	
<i>Hedyotis lindleyana</i> Hook. var. <i>glabra</i> (Honda) Hara	オオハシカグサ	
<i>Mitchella undulata</i> Sieb. et Zucc.	ツルアリドオシ	
<i>Paederia scandens</i> (Lour.) Merrill	ヘクソカズラ	
<i>Rubia argyi</i> (Lév. et Van.) Hara	アカネ	
Convolvulaceae	ヒルガオ科	
<i>Calystegia hederacea</i> Wall.	コヒルガオ	
<i>C. japonica</i> Choisy	ヒルガオ	
* <i>C. soldanella</i> (L.) Roem. et Schult.	ハマヒルガオ	
* <i>Cuscuta australis</i> R. Br.	マメダオシ	
* <i>C. pentagona</i> Engelm.	アメリカネナシカズラ	帰化
Boraginaceae	ムラサキ科	
<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) Benth.	キュウリグサ	
Verbenaceae	クマツヅラ科	
<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	ムラサキシキブ	
<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.	クサギ	
Labiatae	シソ科	
<i>Agastache rugosa</i> (Fisch. et Mey.) O. Kuntze	カワミドリ	

<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	キランソウ	
<i>A. yesoensis</i> Maxim.	ニシキゴロモ	
<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) O. Kuntze var. <i>parviflorum</i> (Kudo) Hara	クルマバナ	
<i>C. gracile</i> (Benth.) O. Kuntze	トウバナ	
<i>C. micranthum</i> (Regel) Hara	イヌトウバナ	
<i>C. multicaule</i> (Maxim.) O. Kuntze	ヤマトウバナ	
<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hylander	ナギナタコウジュ	
<i>Glechoma hederacea</i> L. var. <i>grandis</i> (A. Gray) Kudo	カキドオシ	
<i>Lycopus ramosissimus</i> Makino var. <i>japonicus</i> (Matsum. et Kudo) Kitam.	コシロネ	
<i>L. uniflorus</i> Michx.	エゾシロネ	
<i>Meehania urticifolia</i> (Miq.) Makino	ラショウモンカズラ	
<i>Mosla dianthera</i> (Hamilt.) Maxim.	ヒメジソ	
<i>M. punctulata</i> (J. F. Gmel.) Nakai	イヌコウジュ	
<i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton var. <i>hirtella</i> (Nakai) Makino	レモンエゴマ	
<i>Prunella vulgaris</i> L. ssp. <i>asiatica</i> (Nakai) Hara	ウツボグサ	
<i>Rabdosia inflexa</i> (Thunb.) Hara	ヤマハッカ	
<i>R. japonica</i> (Burm. fil.) Hara	ヒキオコシ	
<i>R. shikokiana</i> (Maxim.) Hara var. <i>occidentalis</i> (Murata) Hara	サンインヒキオコシ	
<i>R. trichocarpa</i> (Maxim.) Hara	クロバナヒキオコシ	
<i>Salvia glabrescens</i> Makino	アキギリ	
* <i>Scutellaria amabilis</i> Hara	ヤマジノタツナミソウ	
<i>Stachys riederi</i> Cham. var. <i>intermedia</i> (Kudo) Kitam.	イヌゴマ	
<i>Teucrium japonicum</i> Houtt.	ニガクサ	
Solanaceae	ナス科	
<i>Physalisstrum japonicum</i> (Franch. et Savat.) Honda	イガホオズキ	
* <i>Solanum americanum</i> Miller	アメリカイヌホオズキ	帰化
<i>S. lyratum</i> Thunb.	ヒヨドリジョウゴ	
Scrophulariaceae	ゴマノハグサ科	
<i>Deinostema violaceum</i> (Maxim.) Yamazaki	サワトウガラシ	
* <i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell	アメリカアゼナ	帰化
* <i>L. procumbens</i> (Krock.) Borbas	アゼナ	
<i>Mazus miquelii</i> Makino	ムラサキサギゴケ	
<i>M. pumilus</i> (Brum. f.) van Steenis	トキワハゼ	
<i>Mimulus nepalensis</i> Benth	ミゾホオズキ	
<i>Phtheirospermum japonicum</i> (Thunb.) Kanitz	コシオガマ	
<i>Veronica arvensis</i> L.	タチイヌノフグリ	帰化
<i>V. persica</i> Poiret	オオイヌノフグリ	帰化
Acanthaceae	キツネノマゴ科	
<i>Justicia procumbens</i> L.	キツネノマゴ	
Phrymaceae	ハエドクソウ科	
<i>Phryma leptostachya</i> L. ssp. <i>asiatica</i> Hara	ハエドクソウ	
Plantaginaceae	オオバコ科	
<i>Plantago asiatica</i> L.	オオバコ	
* <i>P. lanceolata</i> L.	ヘラオオバコ	帰化
Caprifoliaceae	スイカズラ科	
<i>Abelia spathulata</i> Sieb. et Zucc.	ツクバネウツギ	
<i>Lonicera japonica</i> Thunb.	スイカズラ	
<i>Sambucus racemosa</i> L. ssp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) Hara	ニワトコ	

<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.	ガマズミ	
<i>V. erosum</i> Thunb. var. <i>punctatum</i> Franch. et Savat.	コバノガマズミ	
<i>V. plicatum</i> Thunb. f. <i>glabrum</i> (Koidz.) Hara	ケナシヤブデマリ	
<i>V. sieboldii</i> Miq. var. <i>obovatifolium</i> (Yanagita) Sugimoto	マルバゴマギ	
<i>V. wrightii</i> Miq.	ミヤマガマズミ	
<i>Weigela hortensis</i> (Sieb. et Zucc.) K. Koch	タニウツギ	
Valerianaceae	オミナエシ科	
<i>Patrinia villosa</i> (Thunb.) Juss.	オトコエシ	
Campanulaceae	キキョウ科	
<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A. DC. var. <i>japonica</i> (Regel) Hara	ツリガネニンジン	
<i>Codonopsis lanceolata</i> (Sieb. et Zucc.) Trautv.	ツルニンジン	
<i>Lobelia chinensis</i> Lour.	ミゾカクシ	
Compositae	キク科	
* <i>Achillea millefolium</i> L.	セイヨウノコギリソウ	帰化
<i>Adenocaulon himalaicum</i> Edgew.	ノブキ	
<i>Ainsliaea acerifolia</i> Sch. -Bip. var. <i>subapoda</i> Nakai	オクモミジハグマ	
<i>A. apiculata</i> Sch. -Bip.	キッコウハグマ	
* <i>Ambrosia artemisiifolia</i> L. var. <i>elator</i> (L.) Descartilz	ブタクサ	帰化
* <i>Anaphalis margaritacea</i> (L.) Benth. et Hook. f. ssp. <i>yedoensis</i> (Franch. et Savat.) Kitam.	カワラハハコ	
<i>Arnica montana</i> (Franch. et Savat.) Makino	チョウジギク	保護B
* <i>Artemisia capillaris</i> Thunb.	カワラヨモギ	
* <i>A. feddei</i> Lév et Van.	ヒメヨモギ	
<i>A. japonica</i> Thunb.	オトコヨモギ	
<i>A. monophylla</i> Kitam.	ヒトツバヨモギ	
<i>A. montana</i> (Nakai) Pampan.	オオヨモギ	
<i>A. princeps</i> Pampan.	ヨモギ	
<i>Aster ageratoides</i> Turcz. ssp. <i>leiophyllus</i> (Franch. et Savat.) Kitam.	ヤマシロギク	
<i>A. ageratoides</i> Turcz. ssp. <i>ovatus</i> (Franch. et Savat.) Kitam.	ノコンギク	
<i>A. glehnii</i> Fr. Schm. var. <i>hondoensis</i> Kitam.	ゴマナ	
<i>A. scaber</i> Thunb.	シラヤマギク	
* <i>A. subulatus</i> Michx.	ホウキギク	帰化
* <i>Bidens biternata</i> (Lour.) Merr. et Sherff	センダングサ	帰化
<i>B. frondosa</i> L.	アメリカセンダングサ	帰化
<i>Cacalia delphiniifolia</i> Sieb. et Zucc.	モミジガサ	
<i>Centipeda minima</i> (L.) A. Braun et Ascherson	トキンソウ	
<i>Cirsium inundatum</i> Makino	タチアザミ	保護A
<i>C. japonicum</i> DC.	ノアザミ	
<i>C. kagamontanum</i> Nakai	カガノアザミ	
<i>C. matsumurae</i> Nakai var. <i>dubium</i> Kitam.	ホッコクアザミ	
<i>C. matsumurae</i> Nakai var. <i>pubescens</i> Kitam.	ケハクサンアザミ	
<i>C. yezoense</i> (Maxim.) Makino	サワアザミ	
<i>Conyza sumatrensis</i> Retz.	オオアレチノギク	帰化
* <i>Crassocephalum crepidioides</i> (Benth.) S. Moore	ベニバナボロギク	帰化
<i>Eclipta prostrata</i> (L.) L.	タカサブロウ	
* <i>Erechtites hieracifolia</i> (L.) Rafin.	ダンドボロギク	帰化
<i>Erigeron canadensis</i> L.	ヒメムカシヨモギ	帰化
* <i>E. philadelphicus</i> L.	ハルジオン	帰化
<i>Eupatorium chinense</i> L. var. <i>oppositifolium</i> (Koidz.) Murata et H. Koyama	ヒヨドリバナ	

<i>E. chinense</i> L. var. <i>sachalinense</i> (Fr. Schm.) Kitam.	ヨツバヒヨドリ	
<i>Gnaphalium affine</i> D. Don	ハハコグサ	
* <i>Helianthus tuberosus</i> L.	キクイモ	帰化
* <i>Hypochoeris radicata</i> L.	ブタナ	帰化
<i>Ixeris debilis</i> (Thunb.) A. Gray	オオジシバリ	
<i>I. dentata</i> (Thunb.) Nakai	ニガナ	
<i>I. dentata</i> (Thunb.) Nakai var. <i>albiflora</i> (Makino) Nakai f. <i>amplifolia</i> (Kitam.) Hiyama	ハナニガナ	
<i>I. stolonifera</i> A. Gray	イワニガナ	
<i>Kalimeris pinnatifida</i> (Maxim.) Kitam.	ユウガギク	
<i>K. yomena</i> Kitam.	ヨメナ	
<i>Lactuca indica</i> L. var. <i>laciniata</i> (O. Kunze) Hara	アキノノゲシ	
<i>L. raddeana</i> Maxim. var. <i>elata</i> (Hemsl.) Kitam.	ヤマニガナ	
<i>Lapsana humilis</i> (Thunb.) Makino	ヤブタビラコ	
<i>Leibnitzia anandria</i> (L.) Turcz.	センボンヤリ	
<i>Miyamayomena savatieri</i> (Makino) Kitam.	ミヤマヨメナ	
<i>Pertya rigidula</i> (Miq.) Makino	クルマバハグマ	
<i>Picris hieracioides</i> L. var. <i>glabrescens</i> (Regel) Ohwi	コウゾリナ	
* <i>Prenanthes tanakae</i> (Franch. et Savat.) Koidz.	オオニガナ	危惧・保護B
<i>Senecio cannabifolius</i> Less.	ハンゴンソウ	
<i>S. vulgaris</i> L.	ノボロギク	帰化
<i>Serratula coronata</i> L. ssp. <i>insularis</i> (Iljin) Kitam.	タムラソウ	保護B
<i>Siegesbeckia orientalis</i> L. ssp. <i>glabrescens</i> (Makino) Kitam.	コメナモミ	
<i>S. orientalis</i> L. ssp. <i>pubescens</i> (Makino) Kitam.	メナモミ	
* <i>Solidago altissima</i> L.	セイタカアワダチソウ	帰化
* <i>S. gigantea</i> Ait. var. <i>leiophylla</i> Fern.	オオアワダチソウ	帰化
<i>S. virgaurea</i> L. var. <i>asiatica</i> Nakai	アキノキリンソウ	
* <i>Sonchus asper</i> (L.) Hill	オニノゲシ	帰化
<i>S. oleraceus</i> L.	ノゲシ	
<i>Stenactis annuus</i> (L.) Cass.	ヒメジョオン	帰化
* <i>Synurus pungens</i> (Franch. et Savat.) Kitam.	オヤマボクチ	
<i>Taraxacum hondoense</i> Nakai ex H. Koidz.	エゾタンポポ	
* <i>T. officinale</i> Weber	セイヨウタンポポ	帰化
* <i>Xanthium occidentale</i> Bertoloni	オオオナモミ	帰化
<i>Youngia denticulata</i> (Houtt.) Kitam.	ヤクシソウ	
<i>Y. japonica</i> (L.) DC.	オニタビラコ	
Alismataceae	オモダカ科	
* <i>Alisma canaliculatum</i> A. Br. et Bouche ex Samuelsson	ヘラオモダカ	
* <i>Sagittaria trifolia</i> L.	オモダカ	
Liliaceae	ユリ科	
<i>Aletris luteoviridis</i> (Maxim.) Franch.	ノギラン	
<i>Allium grayi</i> Regel	ノビル	
<i>A. schoenoprasum</i> L. var. <i>foliosum</i> Regel	アサツキ	
<i>Chionographis japonica</i> Maxim.	シライトソウ	
<i>Disporum sessile</i> Don	ホウチャクソウ	
<i>D. smilacinum</i> A. Gray	チゴユリ	
<i>Fritillaria japonica</i> Miq. var. <i>koidzumiana</i> (Ohwi) Hara et Kanai	コシノコバイモ	保護B
<i>Heloniopsis orientalis</i> (Thunb.) C. Tanaka	ショウジョウバカマ	
<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>kwanso</i> Regel	ヤブカンゾウ	

<i>Hosta montana</i> F. Maekawa	オオバギボウシ	
<i>Lilium japonicum</i> Thunb.	ササユリ	保護B
<i>Liriope muscari</i> (Decne.) Bailey	ヤブラン	
<i>Ophiopogon japonicus</i> (L. fil.) Ker-Gawl.	ジャノヒゲ	
<i>Polygonatum falcatum</i> A. Gray	ナルコユリ	
<i>P. lasianthum</i> Maxim.	ミヤマナルコユリ	
<i>P. macranthum</i> (Maxim.) Koidz.	オオナルコユリ	
<i>P. odoratum</i> (Mill.) Druce var. <i>pluriflorum</i> (Miq.) Ohwi	アマドコロ	
<i>Scilla scilloides</i> (Lindl.) Druce	ツルボ	
<i>Smilax china</i> L.	サルトリイバラ	
<i>S. nipponica</i> Miq.	タチシオデ	
<i>S. riparia</i> A. DC. var. <i>ussuriensis</i> (Regel) Hara et T. Koyama	シオデ	
<i>S. sieboldii</i> Miq.	ヤマカシユウ	
<i>Trillium smallii</i> Maxim.	エンレイソウ	保護B
Amaryllidaceae	ヒガンバナ科	
* <i>Lycoris radiata</i> (L' Herit.) Herb.	ヒガンバナ	
Dioscoreaceae	ヤマノイモ科	
<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	ヤマノイモ	
<i>D. nipponica</i> Makino	ウチワドコロ	
<i>D. septemloba</i> Thunb.	キクバドコロ	
<i>D. tokoro</i> Makino	オニドコロ	
Iridaceae	アヤメ科	
<i>Iris japonica</i> Thunb.	シャガ	
* <i>I. pseudacorus</i> L.	キシヨウブ	帰化
* <i>Crocasmia</i> × <i>crocasmifolia</i> (V.Lemoine ex E. Morr.) N. E. Br.	ヒメヒオウギズイセン	帰化
Juncaceae	イグサ科	
* <i>Juncus alatus</i> Franch. et Savat.	ハナビゼキシヨウ	
<i>J. diastrophanthus</i> Buchen.	ヒロハノコウガイゼキシヨウ	
<i>J. effusus</i> L. var. <i>decipiens</i> Buchen.	イ	
<i>J. tenuis</i> Willd.	クサイ	
<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Nakai	スズメノヤリ	
<i>L. plumosa</i> E. Meyer var. <i>macrocarpa</i> (Buchen.) Ohwi	ヌカボシソウ	
Commelinaceae	ツユクサ科	
<i>Commelina communis</i> L.	ツユクサ	
<i>Murdannia keissak</i> (Hassk.) Hand. -Mazz.	イボクサ	
Eriocaulaceae	ホシクサ科	
* <i>Eriocaulon hondoense</i> Satake	ニッポンイヌノヒゲ	
<i>E. robustius</i> (Maxim.) Makino	ヒロハイヌノヒゲ	
Gramineae	ネ科	
<i>Agropyron racemiferum</i> (Steud.) Koidz.	アオカモジグサ	
<i>A. tsukushiense</i> (Honda) Ohwi var. <i>transiens</i> (Hack.) Ohwi	カモジグサ	
* <i>Agrostis alba</i> L.	コヌカグサ	帰化
<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol.	スズメノテッポウ	
* <i>Anthoxanthum odoratum</i> L.	ハルガヤ	帰化
<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	コブナグサ	
<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) C. Tanaka	トダシバ	
* <i>Briza maxima</i> L.	コバンソウ	帰化
<i>Bromus pauciflorus</i> (Thunb.) Hack.	キツネガヤ	

<i>Calamagrostis arundinacea</i> (L.) Roth var. <i>brachytricha</i> (Steud.) Hack.	ノガリヤス	
* <i>C. longiseta</i> Hack.	ヒゲノガリヤス	保護B
* <i>C. pseudo-phragmites</i> (Haller fil.) Koeler	ホッスガヤ	
<i>Cynodon dactylon</i> (L.) Pers.	ギョウギシバ	
* <i>Dactylis glomerata</i> L.	カモガヤ	帰化
<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koel.	メヒシバ	
<i>Eccoilopus cotulifer</i> (Thunb.) A. Camus	アブラススキ	
<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) Beauv.	イヌビエ	
<i>E. crus-galli</i> (L.) Beauv. var. <i>caudata</i> (Roshev.) Kitagawa	ケイヌビエ	
* <i>Eragrostis curvula</i> (Schrad.) Nees	シナダレスズメガヤ	逸出・帰化
<i>E. ferruginea</i> (Thunb.) Beauv.	カゼクサ	
<i>E. multicaulis</i> Steud.	ニワホコリ	
<i>Festuca arundinacea</i> Schreb.	オニウシノケグサ	帰化
* <i>F. ovina</i> L.	ウシノケグサ	
* <i>F. myuros</i> L.	ナギナタガヤ	帰化
<i>F. parvigluma</i> Steud.	トボシガラ	
* <i>F. pratensis</i> Hudson	ヒロハノウシノケグサ	帰化
* <i>F. rubra</i> L.	オオウシノケグサ	
<i>Glyceria ischyronura</i> Steud.	ドジョウツナギ	
* <i>Holcus lanatus</i> L.	シラゲガヤ	帰化
<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Beauv var. <i>koenigii</i> (Retz.) Durand et Sching	チガヤ	
<i>Leersia sayanuka</i> Ohwi	サヤヌカグサ	
* <i>Lolium multiflorum</i> Lamarck	ネズミムギ	帰化
* <i>L. perenne</i> L.	ホソムギ	帰化
<i>Microstegium japonicum</i> (Miq.) Koidz.	ササガヤ	
<i>M. vimineum</i> (Trin.) A. Camus var. <i>polystachyum</i> (Franch. et Savat.) T. Koyama	アシボンソ	
<i>Miscanthus sinensis</i> Anderss.	ススキ	
* <i>M. tinctorius</i> (Steud.) Hack.	カリヤス	
<i>Opismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roemer et Schu	ケチヂミザサ	
<i>O. undulatifolius</i> (Ard.) Roemer et Schu var. <i>japonicus</i> (Steud.) Koidz.	コチヂミザサ	
<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	ヌカキビ	
* <i>P. dichotomiflorum</i> Michx.	オオクサキビ	帰化
* <i>Paspalum distichum</i> L.	キシウスズメノヒエ	帰化
<i>P. thunbergii</i> Kunth	スズメノヒエ	
<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.	チカラシバ	
<i>Phalaris arundinacea</i> L.	クサヨシ	
<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. et Steud.	ヨシ	
* <i>P. japonica</i> Steud.	ツルヨシ	
<i>Poa acroleuca</i> Steud.	ミゾイチゴツナギ	
<i>P. annua</i> L.	スズメノカタビラ	
* <i>P. sphondylodes</i> Trin.	イチゴツナギ	
* <i>P. trivialis</i> L.	オオスズメノカタビラ	帰化
<i>Sasa kurilensis</i> (Rupr.) Makino et Shibata	チシマザサ	
<i>Setaria faberi</i> Herrm.	アキノエノコログサ	
<i>S. pumilla</i> (Poir.) Schult.	キンエノコロ	
<i>Spodiopogon depauperatus</i> Hack.	ミヤマアブラススキ	
<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	カニツリグサ	
Araceae	サトイモ科	

* <i>Arisaema amurense</i> Maxim. ssp. <i>robustum</i> (Engler) Ohashi et J. Murata	ヒロハテンナンショウ	
<i>A. serratum</i> (Thunb.) Schott	マムシグサ	
Lemnaceae	ウキクサ科	
* <i>Spirodela polyrrhiza</i> (L.) Schleid	ウキクサ	
Cyperaceae	カヤツリグサ科	
<i>Carex albata</i> Boott	ミノボロスゲ	
* <i>C. breviculmis</i> R. Br.	アオスゲ	
* <i>C. conica</i> Boott	ヒメカンスゲ	
* <i>C. foliosissima</i> Fr. Schm.	オクノカンスゲ	
<i>C. incisa</i> Boott	カワラスゲ	
* <i>C. insanae</i> Koidz. var. <i>papillatculmis</i> (Ohwi) Ohwi	アオバスゲ	
* <i>C. ischnostachya</i> Steud.	ジュズスゲ	
* <i>C. japonica</i> Thunb.	ヒゴクサ	
<i>C. maximowiczii</i> Miq.	ゴウソ	
* <i>C. mollicula</i> Boott	ヒメシラスゲ	
* <i>C. parciflora</i> Boott	グレーンスゲ	
<i>C. parciflora</i> Boott var. <i>macrogllosa</i> (Franch. et Savat.) T. Koyama	コジュズスゲ	
* <i>C. phacota</i> Spreng.	ヒメゴウソ	
<i>C. shimidzensis</i> Franch.	アズマナルコ	
* <i>C. siderosticta</i> Hance	タガネソウ	
<i>C. stenostachys</i> Franch. et Savat.	ニシノホンモンジスゲ	
<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Savat.) T. Koyama	ヒメクグ	
* <i>C. difformis</i> L.	タマガヤツリ	
* <i>C. globosus</i> All.	アゼガヤツリ	
<i>C. iria</i> L.	コゴメガヤツリ	
<i>C. microiria</i> Steud.	カヤツリグサ	
* <i>C. orthostachyus</i> Franch. et Savat.	ウシクグ	
<i>C. sanguinolentus</i> Vahl	カワラスガナ	
<i>Eleocharis acicularis</i> (L.) Roem. et Schult. var. <i>longiseta</i> Svenson	マツバイ	
* <i>E. congesta</i> D. Don	ハリイ	
<i>Fimbristylis autumnalis</i> (L.) Roem. et Schult.	ヒメヒラテンツキ	
* <i>F. miliacea</i> (L.) Vahl	ヒデリコ	
<i>Scirpus juncoides</i> Roxb.	ホタルイ	
* <i>S. triqueter</i> L.	サンカクイ	
<i>S. wichurae</i> Böckl.	アブラガヤ	
Zingiberaceae	ショウガ科	
<i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe	ミョウガ	逸出
Orchidaceae	ラン科	
<i>Cremastra appendiculata</i> (D. Don) Makino	サイハイラン	
<i>Cymbidium goeringii</i> (Reichb. fil.) Reich	シュンラン	危惧
<i>Oreorchis patens</i> (Lindl.) Lindl.	コケイラン	
<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M. -Bieberson) Hara	ネジバナ	